

# ABS センサ内蔵駆動輪用ハブユニット

## Hub Unit for Driving Wheels with Built-in ABS Sensor

自動車の軽量化とアクスルユニットの組付工程の簡素化を目的とし、ABS センサを駆動輪用ハブユニットに内蔵した ABS センサ内蔵ハブユニット（シール別体型）を製品化したので紹介する。

### 狙い

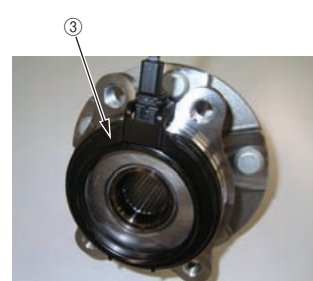
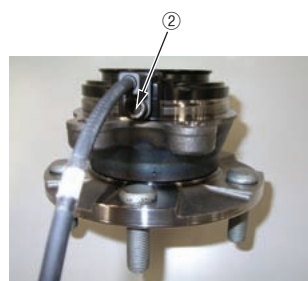
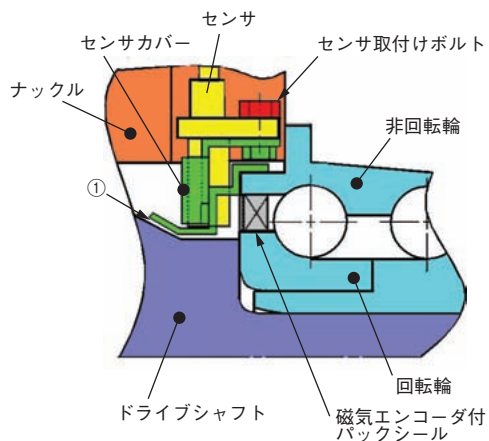
- ・ 現行のスティック状 ABS センサと同等の市場交換性を保持
- ・ センサカバーを利用して、ハブユニットの被水性を軽減
- ・ ハブユニット用 ABS センサの共用化

### 特長

- 1) 小型・軽量化
  - ・ ナックル ABS センサ取付け座の廃止
  - ・ 別付けラビリンス部材（デフレクタ）の廃止
- 2) 信頼性の向上
  - ・ 磁気エンコーダおよびシールの被水性の軽減
  - ・ 磁気エンコーダの異物付着、傷つきなどの防止
  - ・ ボルト固定により、安定的な ABS センサ出力の供給
  - ・ ABS センサと磁気エンコーダ間のギャップ縮小
- 3) アクスル組付工程の簡素化
  - ・ ハブユニットに対応したセンサカバーへの変更による ABS センサの共用化
  - ・ ドライブシャフトのラビリンス部位圧入部の加工・圧入工程の省略
  - ・ ナックルの座面機械加工や ABS センサの組付け・出力保証工程の省略
- 4) メンテナンス性向上
  - ・ 市場で ABS センサのみの交換可能

### 構造

- ①センサカバーはドライブシャフトとラビリンスを形成
- ②センサカバーに ABS センサをボルトで締結
- ③ハブユニットに内蔵した磁気エンコーダをセンサカバーで全周覆う



(軸受・駆動事業本部 中部テクニカルセンター)

株式会社ジェイテクト